

▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽▲▼▲▼△▽△▽

## 広島県緑化センターメールマガジン VOL.300 H27.7.3

△▽△▽▼▲▼▲▽△▽△▼▲▼▲▽△▽△▼▲▼▲▽△▽△▼▲▼▲

二十四節気の雑節の半夏生を迎えました。半夏生とは夏至から数えて11日目頃で、農家の人達はこの日までに田植えを済ませる習慣がありました。

今年の梅雨は、高気圧の張り出しが弱く、梅雨明けは遅れるとの予想もあるようですが、せめて7月中には明けてほしいものです。

園内を歩くとクチナシ類やタイサンボク等の香りが漂っています。

### ★ 開花情報

#### クチナシ（梔子）アカネ科クチナシ属（写真1左上）

果実が熟しても裂開しないため、「口無し」から名付けられたといわれています。他にもクチナワ（ヘビ）くらいしか食べない果実（ナシ）という意味のクチナワナシが語源という説もあります。樹形は常緑低木で、わが国では静岡県以西に自生します。白い花は枝先に1個ずつつき、甘く濃厚な香りがします。雄しべの花糸は短いですが、葯は約1.5cmと長く、花冠の裂片の間から花の外に出ています。雌しべは太く、花冠の中心から突き出ます。八重咲きで全体的に小形のコクチナシ(写真1左下)や、同じく八重咲きで、葉の幅が広い品種のオオヤエクチナシ(写真1右)も見本園で咲いています。

場所：レストハウス下園路沿い、堰堤向かい

#### ネムノキ（合歓木）マメ科ネムノキ属（写真2）

原野や林縁、川岸などに生える落葉高木で高さ10m以上になります。葉は2回偶数羽状複葉で、7~12対の羽片がほぼ対生し、各羽片には長さ1~1.7cmと小形の小葉が15~30対、対生します。暗くなると葉を閉じる就眠運動が起こり、この様子から、ネブリノキ（眠之木）と呼ばれていたものが、ネムノキに訛化したといわれています。花は夕方から開き、翌日にはしぼみ始めるため、昼間に新鮮な花を見ることが難しくなります。このふんわりとした花をよく観察してみると、1つの花ではなく、10~20個が集まって咲く頭状花であることが分かります。花弁は緑色で地味ですが、ピンク色の細長い雄しべが多数突き出ており、遠くからでもよく目立ちます。

場所：正面ゲート側園路沿い、せんだん橋横、第2駐車場上段

#### ムラサキシキブ（紫式部）クマツヅラ科ムラサキシキブ属（写真3左）

297号で紹介したヤブムラサキの仲間で、葉や花序の毛は少なくなります。花弁は紫色を帯び、雌しべと雄しべは花冠の外へ突き出ます。果実は直径約3mmの球形で秋に熟し、鮮やかな紫色を帯びます。名前の由来は、ムラサキシキミから転訛したといわれており、このシキミは、「重実」で実が多くつくという意味です。また、平安時代の作家、紫式部から名づけられたという説もあります。園芸店等でムラサキシキブの名で流通しているものは、類似種で全体的に小形のコムラサキの場合が多く、花実の数がムラサキシキブより多くなります。

場所：園路沿い、山林内

## アメリカデイゴ（亜米利加梯梧・米国梯梧）マメ科デイゴ属（写真3右）

別名カイコウズとも呼ばれるブラジル原産の落葉小高木で、鹿児島県の県木に指定されています。わが国では暖地の公園樹や庭木として植えられています。6～9月に真っ赤な花を咲かせます。葉は3出複葉で厚みがあり、落葉樹としては硬い質感で光沢があります。葉柄や葉裏の主脈にしばしば棘が付きまします。類似種でインド原産のデイゴは沖縄県の県花に指定されており、落葉高木で展葉前に開花します。

場所：管理事務所前

緑化センターホームページ（<http://ryokka-c.jp/>）に開花状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。また園内にも、各月の開花マップがありますので、来園の際にはお立ち寄りください。

開花等の詳細は緑化センター管理事務所（082-899-2811）へお問い合わせください。

今回でこのメールマガジンも300号となりました。読者の皆様に支えられ、平成19年の第1号から7年間続けることが出来ました。これからも広島県緑化センターメールマガジンをよろしく願います。

### ★園内開花情報まとめ

咲き始め	リョウブ、ノリウツギ、クチナシ類、ノウゼンカズラ、リョウブ他
見頃	タイサンボク、ナツツバキ、アジサイ、カシワバアジサイ、ムラサキシキブ、キンシバイ、ビョウヤナギ、ナンテン、タチバナモドキ、タケニグサ、アカメガシワ他



写真1左上 クチナシ（レストハウス下）H27.7.3



写真1右下 コクチナシ（ロックガーデン）H27.7.3



写真1右 オオヤエクチナシ（見本園）H27.7.3



写真2 ネムノキ (正面ゲート下) H27.7.3



写真3左 ムラサキシキブ(さくら通り) H27.7.3



写真3右 アメリカデイゴ (管理事務所前) H27.7.3